

NO.25

平成22年
(2010)

環境ひらかた

春号

温暖化を触って体感!! 見て納得!! 「触れる地球」ワークショップ

ひらかたエコフォーラム2010を開催



↑子どもにも大人気だった「触れる地球」

↓多くの人が生きた地球を体感



ひらかた環境ネットワーク会議では、2月6日(土)、メセナひらかた会館で、4回目となる「ひらかたエコフォーラム 2010」を開催しました。今年の「ひらかたエコフォーラム」は、多くの人と共に地球温暖化問題と自分たちの経済活動やライフスタイルとのつながりを改めて考えることで、問題意識の共有化と、環境に負荷をかけない暮らしとはどういうものかについて考えるきっかけになればと開催したものです。

今回は「ストップ・ザ・温暖化」をテーマに、枚方市、枚方市教育委員会、枚方市地球温暖化対策協議会と共催で、市内でよりよいまちづくりを目指し活動している団体やグループ、個人の方々を広く対象とし、281人の参加がありました。

今回初めて実施した「生きた地球を体感できるデジタル地球儀『触れる地球』を使ったワークショップ」には、135人が参加。大人から子どもまで世代を問わず多くの方々が、地球温暖化や津波のシミュレーションなどを熱心に見ていました。参加した40代の女性は「気温や雨量、プレートなどのデータが入っているので、大人が見ても興味がわきました。宇宙から地球を見ている感じがして楽しかったです」と話してしました。このワークショップを通して、一人でも多くの方に地球温暖化を身近な問題として感じてもらい、自分たちのライフスタイルを考えるきっかけになればと思います。

< 4 ページに関連記事掲載 >

ひらかたエコチェックDAY

温暖化対策意識の変化に貢献

ひらかたエコチェック DAY は昨年 12 月 13 日に、市民の方々に日常生活を見直してもらう機会を提供することで、それぞれが自分たちの経済活動やライフスタイルを意識してもらうきっかけを作ることを目的に行いました。市内を中心に日常の中で温暖化対策ができているかをチェックするエコチェックシートを配布し、任意で提出してもらいました。最終的にはなんと 4952 人の方が提出され、枚方市の温暖化対策事業の最多参加人数となりました。2000 枚でも難しいのではないかと予想していたところがこんなにも提出があり、本当にうれしく思います。これも市民・行政・事業者 3 者協働で行った温暖化対策だったからではないでしょうか。この春号では枚方市初のエコチェック DAY の歩みを多くの方への感謝とともにお伝えします。

2009年6月 枚方温暖化対策事業実行委員会設立

毎月1回以上の会議を設け、エコチェックDAYの目的からシートの内容まで、色々なことを議論して決めてきました。



→ エフエムひらかたに職員が生出演



2009年8月～10月 エコチェックシートの作成

実行委員会で内容を話し合いながら、作り直しは13回にも及びました。シートをより多くの人に配りたいと事業者などに協賛を呼びかけ、12の事業者及び市民団体に協賛して頂きました。

2009年10月～12月13日 広報活動

様々ところに呼びかけを行い、多くのメディアで「ひらかたエコチェックDAY」を取り上げて頂きました。

新聞：読売新聞(2009. 12. 4)、産経新聞(2009. 12. 8)、毎日新聞(2009. 12. 5)

地域誌：広報ひらかた12月号、京阪タイムリー9月号

会員誌：北大阪商工会議所会報誌、ひらかたNPOセンター広報誌

テレビ：関西テレビスーパーテレビアンカー、K-CAT

ラジオ：エフエムひらかた（ミルスタカフェ・環境定期便・エコライフスクエア）



↑ くずは駅前ではチェックシート配布

2009年11月～12月13日 配布

学校・コミュニティ協議会・枚方地球温暖化対策協議会・市民団体・お店などに配布の協力をお願いしました。配布に協力頂いた場所は247か所。その多くをボランティアの方々の手によって配って頂きました。



↑ 2009年12月5日付毎日新聞朝刊

2009年12月・1月 エコチェックシート回収・集計・抽選会

12月25日の締切間近の提出が予想以上にあり、うれしい一方、集計がなかなか進みませんでした。しかし、ボランティアの方が毎日寒い事務局で何百枚もパソコン入力をしてくださいました。枚方市環境総務課の皆さんも業務が忙しい中、事業者から提出されたシートを担当してくださいました。集計が終わった1月15日に立会人をまじえて、抽選会を行いました。



←集計風景(番号を付けて・入力)



2009年2月6日 ひらかたエコチェックDAY結果発表

2月6日に開催した「ひらかたエコフォーラム2010」で、ひらかたエコチェックDAY結果発表と、当選者への賞品の授与を行いました。

最終的にみなさんの協力のおかげでシート提出は4952人、

12月13日のCO2削減量は約5.1トン(杉の木364本の一年の吸収量*)になりました。

*直径26cm高さ22mの50年経った杉の木が、1年間に吸収する二酸化炭素量で換算しました。

シートのコメント欄より

シャワーする際、寒いのでつい出しっぱなしにしてしまいがちですが、こまめに止めることを意識しようと思いました。このシートのおかげで、家族で話し合う機会ができました。

24歳 女性

このアンケートで環境に興味を持ちました。これからは環境に気をつけるようになります。

12歳 男性

チェックをしました。家庭で一人ではがんばりにくいですが、家族皆でやれば、楽しくやれそうです。

61歳 女性

ボランティアに参加して

エコチェックシートの番号の付与と、回答結果をパソコンに入力する作業を担当しました。その間に、提出されたシートのコメント欄に目をやると、ほとんどの人がきっちりと記入されていることに驚きました。これが一番印象に残ったことです。年齢は5、6歳から93歳までの人がコメントしてくれました。次に、コメントの内容が素晴らしいことも印象に残りました。本当に皆さまのエコ意識が高いことに驚かされました。

私自身についても地球環境・温暖化についての知識が深まったと感謝しています。

中井 啓文

「エコチェックをして、温暖化対策を身近なところから意識しようと思いましたか」という質問に答えてくださった方の96%が、「はい」と答えています。本当に多くの人の協力を得て、今回初めて実施したエコチェックDAY。まずは初年度、人々の意識の変化に貢献できたのではないのでしょうか。

地球温暖化を考える分科会で問題意識を共有

→分科会で熱心に議論をする参加者



「公共交通」と「ごみ」のテーマで分科会

「ひらかたエコフォーラム 2010」の午後の部では「温暖化を考える分科会」を開催しました。「公共交通からE S Dを始めよう」と「ごみから温暖化を考えよう」の2つのテーマに分かれ、熱心な議論が行われました。

「公共交通からE S Dを始めよう」の分科会では、公共交通部会が取り組む「バスタウンマッププロジェクト」の成果や課題をもとに、E S D（持続可能な開発のための教育）を学校や企業など様々な場で推進するために必要なことや壁となること、また今後E S Dを推進するための手法などについて、20名の参加者で意見交換をしました。

また、「ごみから温暖化を考えよう」の分科会では、枚方市環境事業部職員から市の4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）の普及・啓発によるごみ減量施策の説明を受けた後、23名の参加者でごみ減量と地球温暖化との関係について議論を行いました。その他、参加者からは生ごみの循環（肥料化）による消費先確保の問題など活発に意見が出されました。

このように多くの市民が参加して環境問題について議論をする場を設けたことは、今後、地球温暖化をはじめとする環境問題への取り組みを進めていく上でとても有意義な試みとなりました。

環境表彰と取り組み発表

ゴーヤやアサガオなどのつる性植物を栽培して夏場の日差しを和らげる「緑のカーテン」や、ごみ減量、節電等によるCO2削減など、優れた環境保全活動に取り組んでいる11の学校園や18の市内企業、団体などの表彰を行いました。また、小・中学生による環境活動の取り組み発表がありました。



←市長から表彰状を授与される学校の代表者



団体によるブース・パネル展示

市民活動団体等によるブース・パネル展示を行いました。出展団体は、それぞれの環境活動の紹介、成果品の展示等を通して、地球温暖化防止及び環境問題の啓発に努めました。出展団体と出展内容は下記の通りです。

【ブース・パネル展示（10団体）】（順不同・敬称略、学校園を除く）

天の川を清流にする会	エコスマイル枚方
大阪ガス(株)	関西電力(株)
ライフアップテクニカル	関西リサイクルシステムズ
食農の会	枚方市 環境保全部 環境総務課
枚方市地球温暖化対策協議会	NPO法人ひらかた環境ネットワーク会議

くずは駅前いきいきイベント

花いっぱいに飾られた駅前で市民がパフォーマンス

樟葉西校区コミュニティ協議会主催の「くずは駅前いきいきイベント」が、3月21日、樟葉駅前広場で開催されました。

このイベントは、枚方市の“顔”の一つとも言える樟葉地区において、地域住民や地域事業者、NPO等の多様な主体が連携し、行政や大学の支援の下で、駅前広場を地域の「交流と憩いの場」として継続的に活性化させるための一つの試みとして、ひらかた環境ネットワーク会議の他 35 団体の協力で行われました。



↑ 樟葉駅前広場での「くずは合同バンド」による演奏

小中学校や幼稚園、PTAなど 25 団体が育てた 600 個もの花のプランターを樟葉駅前に飾りつけたのははじめ、12 団体・グループがコーラスやダンス、和太鼓、吹奏楽などのパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げました。同時に、駅周辺の交通環境の改善についてもPRを行い、アンケートを実施しました。

今回のイベント開催に当たり、延べ 300 人を超える人たちの参加・協力があり、樟葉駅前の活性化を進める上での大きな足掛かりとなりました。

↑ 駅前に飾られたプランター



ひらかた環境ネットワーク会議では、昨年7月から今年2月まで5回にわたり「いきいきくずは駅前ワークショップ」を開催し、今回のイベントや駅前の交通問題について、樟葉西校区コミュニティ協議会をはじめ各協力団体と検討・調整を進めてきました。今後も引き続き、各主体と連携を取りながら樟葉駅前広場の活用の仕方や交通問題などについて検討を重ねていきます。

多様な主体の声を反映した環境基本計画の改定を目指し

～環境基本計画改定プロジェクトチームが始動～

ひらかた環境ネットワーク会議の大きな役割の一つに、「枚方市環境基本計画を推進するため市民・事業者・行政が協働してプロジェクトを企画、実行するとともに計画を評価・点検すること」があります。今年度が平成 13 年策定の枚方市環境基本計画の最終年となることから、枚方市では来年度に向けて具体的な改定作業が進められます。

ひらかた環境ネットワーク会議では、団体の設立趣旨に則り、多様な主体の声を反映した環境基本計画の改定となるよう、プロジェクトチームを立ち上げ検討をしていくことになりました。今後、運営委員に公募委員 2 人を加えたメンバーで、環境基本計画及び実施計画の理解を深めるとともに、現状の課題と対策の検討を重ねていきます。また、枚方市とも連携を取りながら、多様な主体の声を反映した計画の改定が行われるよう取り組んでいきます。



↑ プロジェクトチームの会議

部会活動の活性化に向けて2部会が新たな活動を開始

ひらかた環境ネットワーク会議には 自然環境、公共交通、ごみ・エネルギー、まちづくり、環境教育サポートの5つの部会があります。公共交通部会及び環境教育サポート部会では、活発に活動が展開されていますが、他の3部会においては20年度末から活動が停滞していました。

運営委員会では、これらの部会の活性化を支援するため、21年度に「部会活動支援事業」に取り組みました。その結果、まちづくり部会とごみエネルギー部会が新たな活動を開始しました。

まちづくり部会の活動

「まち美化活動」と「歴史的文化資源の活用」を推進

－ まちづくりに興味のある方はぜひご参加ください －



環境基本計画には“地域の特性を生かした良好な都市景観づくり、歴史的文化資源の保全と活用”が謳われています。まちづくり部会では、部会員で話し合いこれらの施策を推進するための活動に取り組んでいくことを確認しました。当面は下記の2つの事に取り組んでいきます。

- ・まち美化活動に取り組む輪を広げるための啓発活動
- ・歴史的文化資源の保全の取り組みを知ろう

ごみ・エネルギー部会の活動

「ごみ部会」と「自然エネルギー部会」として再スタート

－ 生ごみのたい肥化や市民おひさま発電などに取り組めます －

“ごみ”と“エネルギー”これら2つの分野は密接に関係することもあり、ひらかた環境ネットワーク会議の発足時より「ごみ・エネルギー部会」という1つの部会で活動してきました。

しかし、活動を進める中で、真正面から“エネルギー”のことを考えていこうとするグループと、ごみを切口に、“ごみ・エネルギーの問題”に取り組んでいこうとするグループに分かれて活動した方がいいのではないかという議論があり、今年度から「ごみ部会」と「自然エネルギー部会」の2つの部会として再スタートする方向になりました。

当面の具体的取り組みとして、「ごみ部会」は生ごみのたい肥化の推進、「自然エネルギー部会」はおひさま発電・自然エネルギー学校の活動に取り組んでいく予定です。



公共交通部会 第1回 EST交通環境大賞奨励賞を受賞 バスタウンマップ事業

→受賞の喜びに沸く公共交通部会の
鎌田部会長と末岡副部会長



公共交通部会が取り組む「枚方に於けるバスタウンマッププロジェクト」が、自治体、企業、市民団体等による環境にやさしい交通を目指す取り組みを表彰する「第1回 EST交通環境大賞」（主催：EST普及推進委員会、交通エコロジー・モビリティ財団）の奨励賞を受賞しました。

受賞の理由は「地域に根ざしたきめ細かいモビリティ・マネジメントを継続的に実施していることに加え、リサイクル自転車のレンタル事業を新たに開始するなど積極性が評価できる」とのことです。

鎌田徹部会長は「事業者、行政と協働し、手作りで公共交通に親しんでもらうためのマップづくりやイベントを4年間継続してきたことが、今回の受賞につながったと思います。今後も環境に優しい公共交通の利用促進の活動に、大きな励みになります」と受賞の喜びを語っていました。

バス！のってスタンプラリー♪

～枚方・寝屋川 桜めぐり～

実施日：4月10日（土）午前9時受付開始、

9時30分スタート、午後4時終了

集合場所：岡東中央公園

定員：150名 参加無料（別途交通費が必要）

桜ポイント：天の川堤防、百済寺跡公園、水面廻廊、以楽公園、桜公園、成田山不動尊、三井団地、友呂岐緑地、打上川治水緑地、寝屋川市公園墓地など

申し込み・問い合わせ：

ひらかた環境ネットワーク会議事務局

電話：072-847-2286（10時～16時）

お知らせ コーナー



平成22年度 通常総会のご案内

平成22年度の通常総会を下記の通り開催します。何かとお忙しいとは存じますが、ご出席賜りますようよろしくお願いいたします。会員には、5月中旬に案内と議案書を発送します。

日時：5月29日（土）

午後1時（受付開始）

場所：枚方市市民会館 2階 第6集会室

1部：総会（議案審議）、午後1時30分～

2部：会員交流親睦会、午後2時～

※2部は会費制です（1人1000円）

エコポイント寄附ありがとうございました

ひらかた環境ネットワーク会議は、家電エコポイント制度の「環境寄付対象団体」として登録されていますが、会員をはじめとする多くの皆様のおかげで、昨年8月～今年2月までに29件、2万6731円のエコポイント寄附（消費者分）を頂くことができました。これらの寄附金は、エコチェックDAYなどの地球温暖化対策事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

今回、家電版に加え住宅版エコポイントでも新たに「環境寄付対象団体」として登録されました。商品に交換して残った半端なポイントでも結構ですので、ぜひ「ひらかた環境ネットワーク会議」をポイントの交換先（寄附先）に指定頂けると幸いです。

会員数 201名：正会員 179名（個人147、非営利団体20、営利団体12）

賛助会員 22名（個人21、非営利団体1、営利団体0）※平成22年3月23日現在

団体紹介 コーナー

株式会社 コミュニティストایل

代表取締役 川村 たまき

枚方市北中振 2 丁目 1-18 TEL 072-832-3385 FAX 072-800-6455

ひらかた環境ネットワーク会議のホームページを制作

→
ツ
ワ
ー
ク
会
議
の
ホ
ー
ム
ペ
ー
ジ



ひらかた環境ネットワーク会議のホームページを制作させて頂きました。制作に当たり、団体のエコや環境などへの取り組みを伺い、市民の皆さまへ少しでも伝えたい、その一念で制作しました。気に入って頂いているでしょうか？

そして、エコチェックDAYの携帯サイト制作、用紙配布をお手伝いするうちに、マイ箸を持つようになり、電気やテレビをこまめに消すようになりました。ひらかた環境ネットワーク会議から、教えて頂くことが、毎回たくさんあ

り、少しずつできることからはじめています。

当社ではホームページ制作の他、教育部門で、枚方市主催で行われている「緊急雇用創出基金事業としての『就労と学習のための IT 基礎技能フォローアップ事業』業務」（資格取得のための市民講座）を担当しています。

また、デジタルアートコンテストという小・中学生からパソコンで作ったペイントやアニメーションを募集する事業でも事務局を担当しています。本年度は、552 作品のご応募を頂きました。子どもたちが、ワイワイと楽しく絵を書いている様子が見えるような素晴らしい作品ばかりです。「地球を大切に」という作品も見られます。小学生の頃から、地球や環境のことを考えているのですね。これからも、環境のこと、エコのこと、考える機会を頂けることを期待しています。

ホームページ：(株)コミュニティストایل <http://communitystyle.jp/>

パソコン教室ゆめ～るねっと <http://www.yume-ru.net/>

デジタルアートコンテスト <http://arthirakata.jp/>

編集後記

3 月から事務局の職員として、会報編集や会員管理など事務全般を担当しています石橋楠津美です。生ごみたい肥の野菜作りや、リメイクした小物作りなど、環境について私なりに出来る範囲で少しずつ行っています。これから、さらに勉強していきたいと思いますので、皆さんどうぞ宜しくお願いします。

今年の抱負：出来ることからコツコツと！

趣味：整理整頓、家庭菜園

特技：水泳、料理

好きな食べ物：ケーキ、チーズ

事務局 石橋楠津美(いしばし なつみ)

ひらかた環境ネットワーク会議会報「環境ひらかた」第 25 号

平成 22 年 4 月 1 日発行（年 4 回発行）

発行：（特活）ひらかた環境ネットワーク会議

〒573-0042 大阪府枚方市村野西町 5 番 1 号

サブリ村野内（旧村野小学校）

電 話 072-847-2286

F A X 072-847-2286

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者：丸井 晶子

編集責任者：廣田 武司

この会報誌は古紙再生紙・ソイインクを使用しています。